

実・虚に対する瀉・補の影響

3つの場合を解析する

- ①一方が**実**・他方が**正常**
- ②一方が**正常**・他方が**虚**
- ③一方が**実**・他方が**虚**

①～③に対して次の **1** ～ **8** のパターンでの変化をまとめると、以下のようになる。

1 ～ 8 のパターンの解析

1 陽経のみを瀉す

2 陰経のみを瀉す

3 陽経のみを補す

4 陰経のみを補す

5 陽経の絡穴を押し陽経を瀉す

6 陰経の絡穴を押し陰経を瀉す

7 陽経の絡穴を押し陽経を補す

8 陰経の絡穴を押し陰経を補す

「実」と「正常」

1 陽経のみを瀉す

2 陰経のみを瀉す

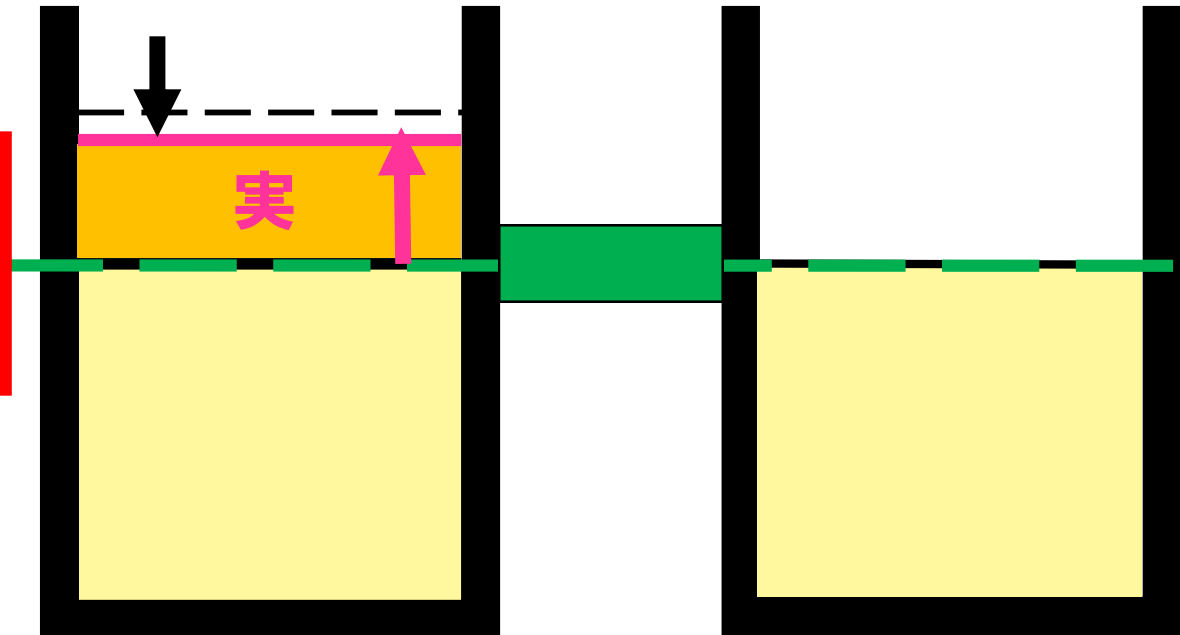
陽 経

陰 経

1 瀉したら僅かに改善
(実・減少)

2 瀉しても変化なし

陽経及び陰経の
基準ライン
(正常)



「実」と「正常」

3 陽経のみを補す

4 陰経のみを補す

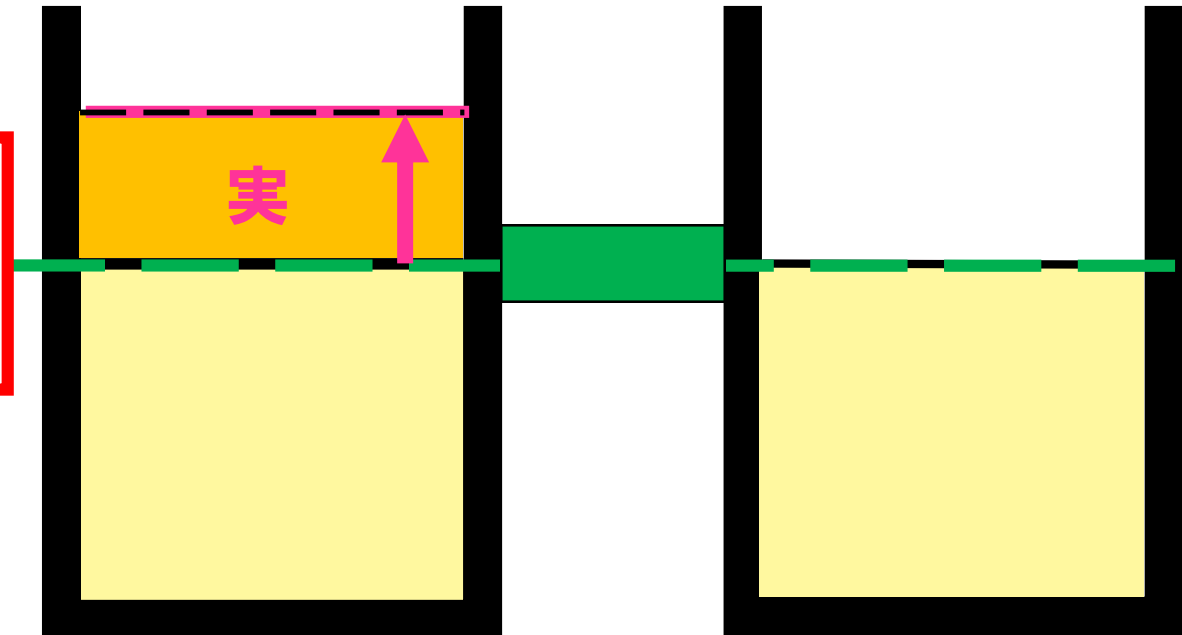
陽 経

陰 経

3 補しても変化なし

4 補しても変化なし

陽経及び陰経の
基準ライン
(正常)



「実」と「正常」

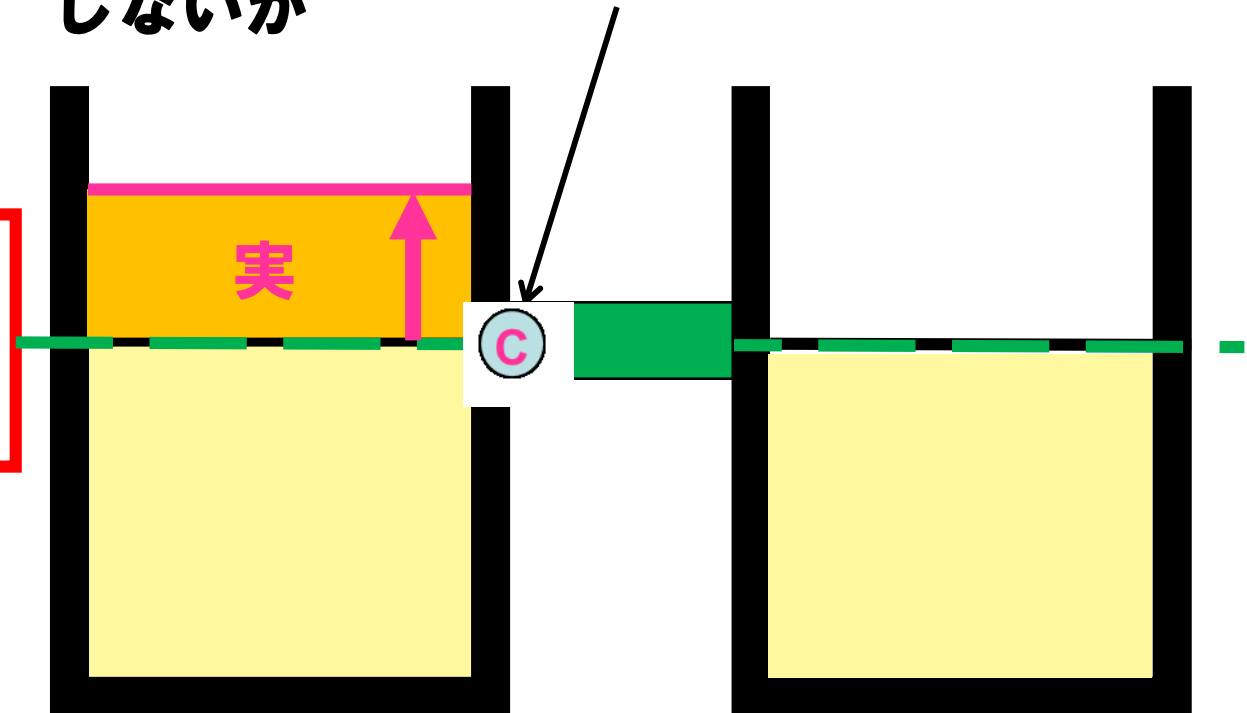
5 陽経の絡穴を押し陽経を瀉す

陽 経

陰 経

実側の C-point (絡穴) を押しても変化しないが

陽経及び陰経の
基準ライン
(正常)



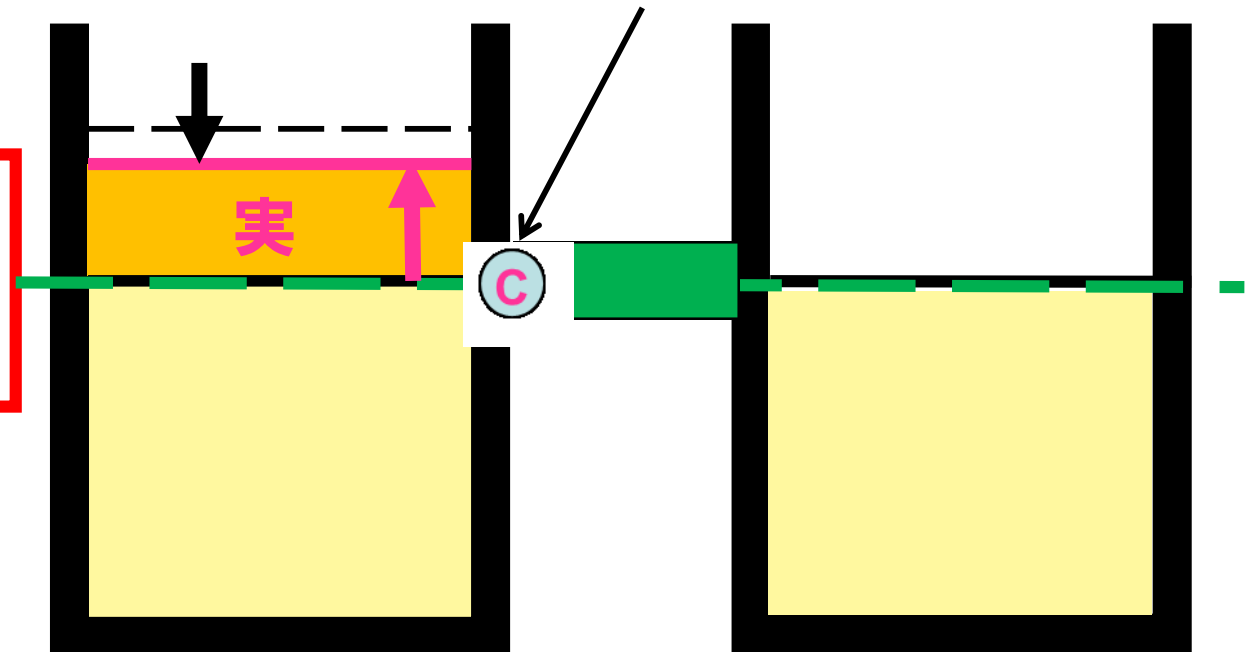
「実」と「正常」

陽 経

陰 経

実側の C-point (絡穴) を押しながら瀉すと僅かに改善 (実が減少) するがそれ以上変化しない。

陽経及び陰経の
基準ライン
(正常)



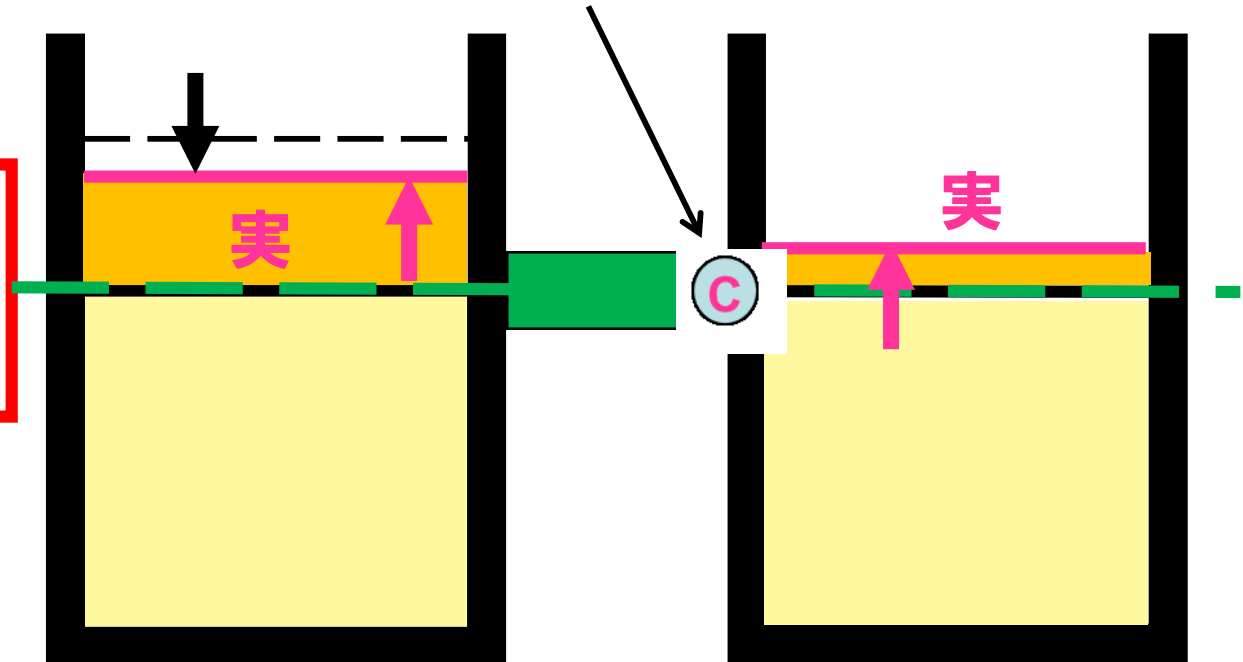
「実」と「正常」

6 陰経の絡穴を押し陰経を瀉す

陽 経 陰 経

正常側の C-point (絡穴) を押しただけで実が少し減少し、その分正常側が変化するが

陽経及び陰経の
基準ライン
(正常)



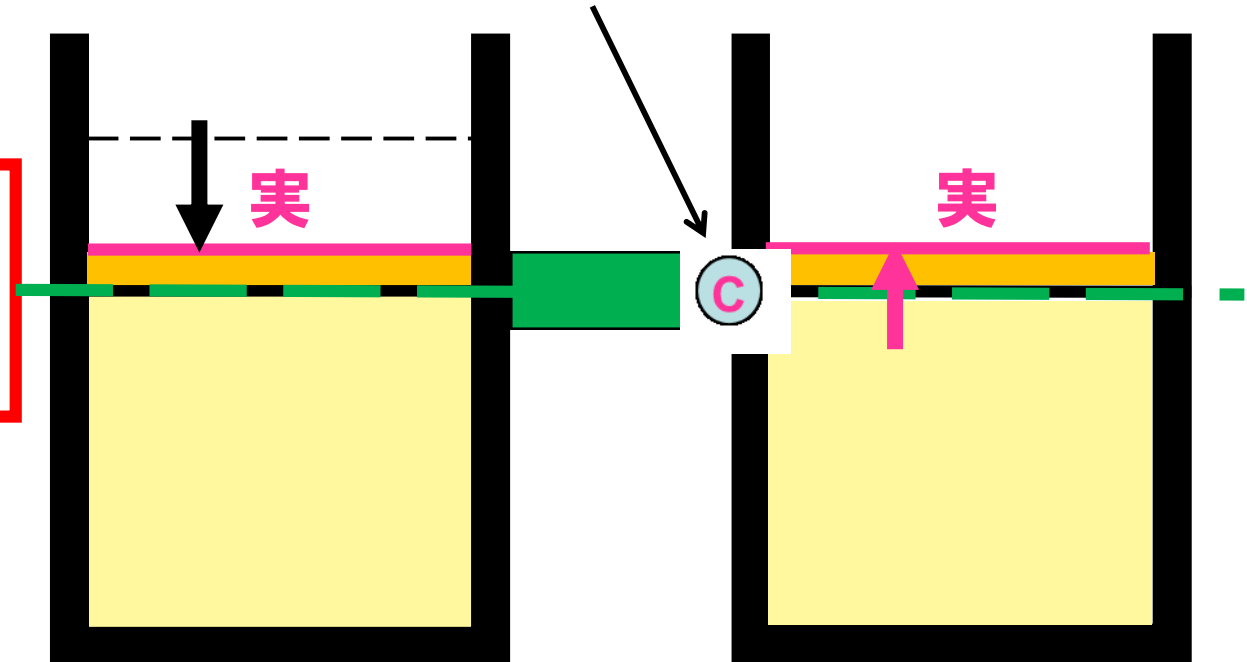
「実」と「正常」

陽 経

陰 経

正常側の C-point (絡穴) を押したまま瀉し続けると、実側の実はどんどん減少し、遂には正常側と同じレベルに達し

陽経及び陰経の
基準ライン
(正常)



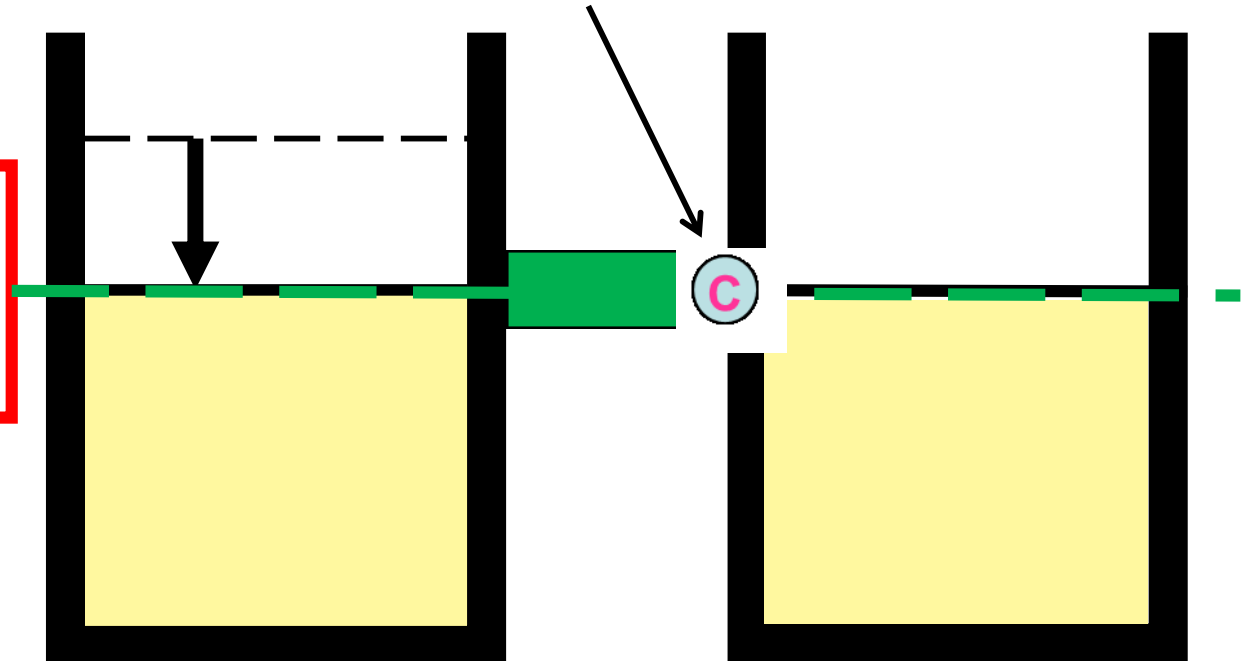
「実」と「正常」

陽 経

陰 経

更に瀉し続けると、その後は連動して減少し
遂には実が無くなり

陽経及び陰経の
基準ライン
(正常)



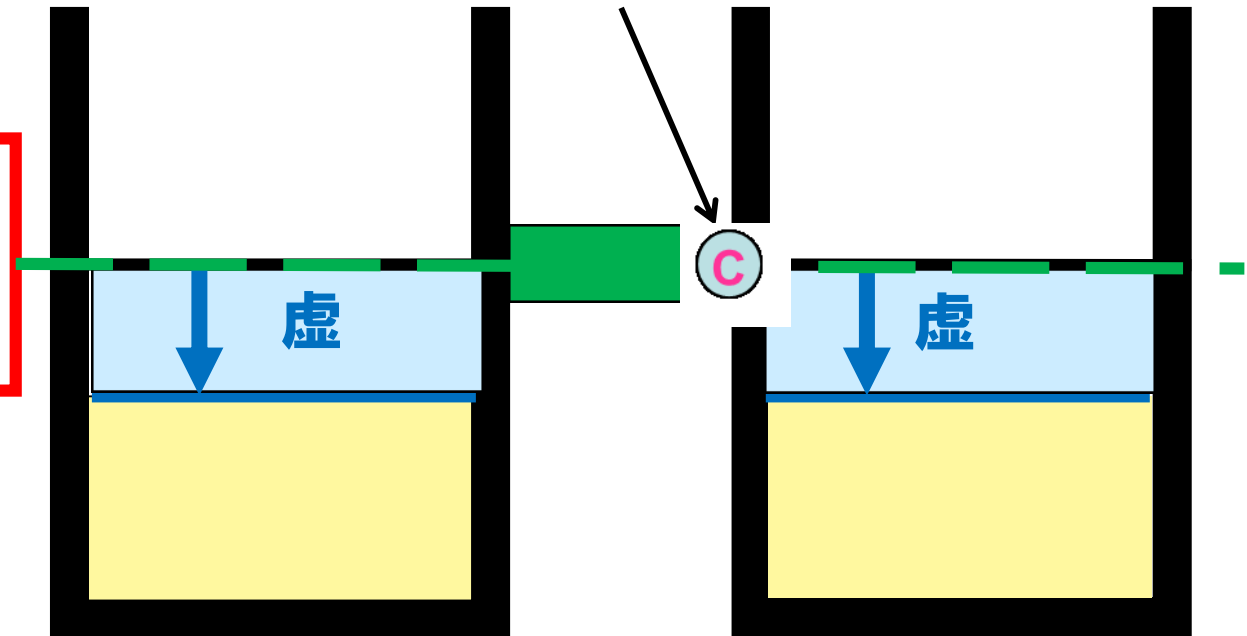
「実」と「正常」

陽 經

陰 經

さらに瀉し続けると、連動して遂には虚側へ
変化する

陽經及び陰經の
基準ライン
(正常)



「実」と「正常」

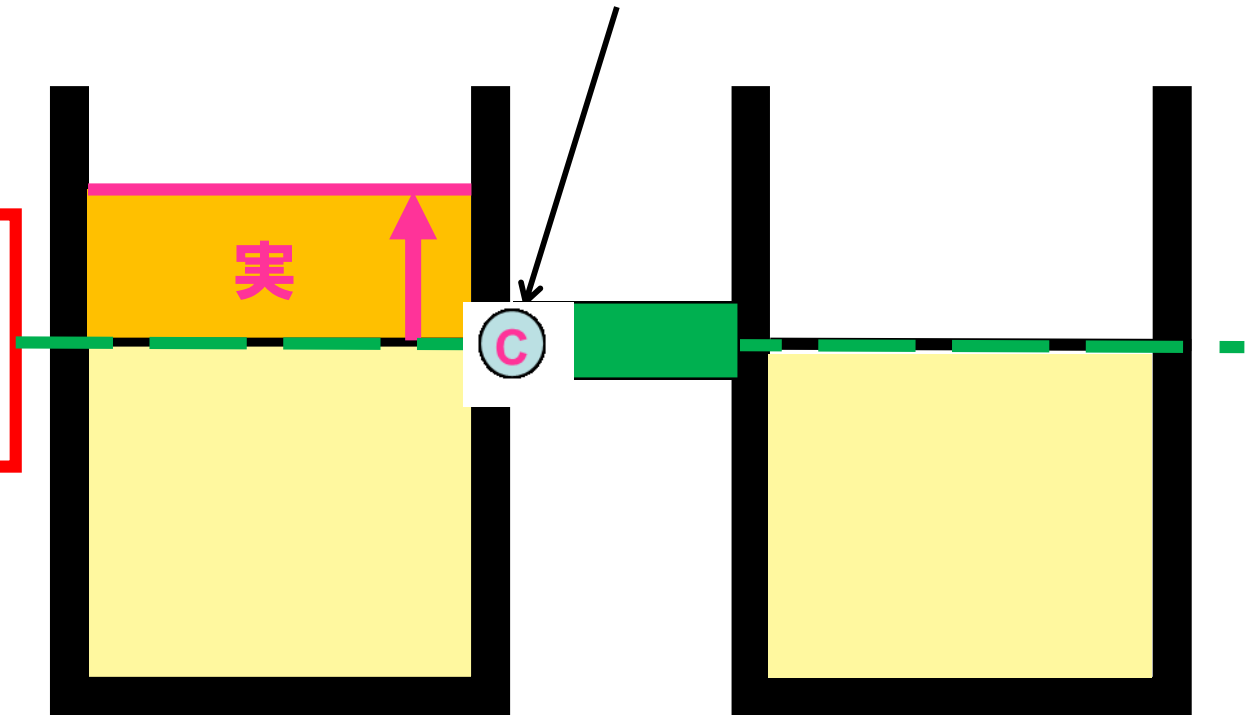
7 陽経の絡穴を押し陽経を補す

陽 経

陰 経

実側の C-point (絡穴) を押しても変化なし

陽経及び陰経の
基準ライン
(正常)



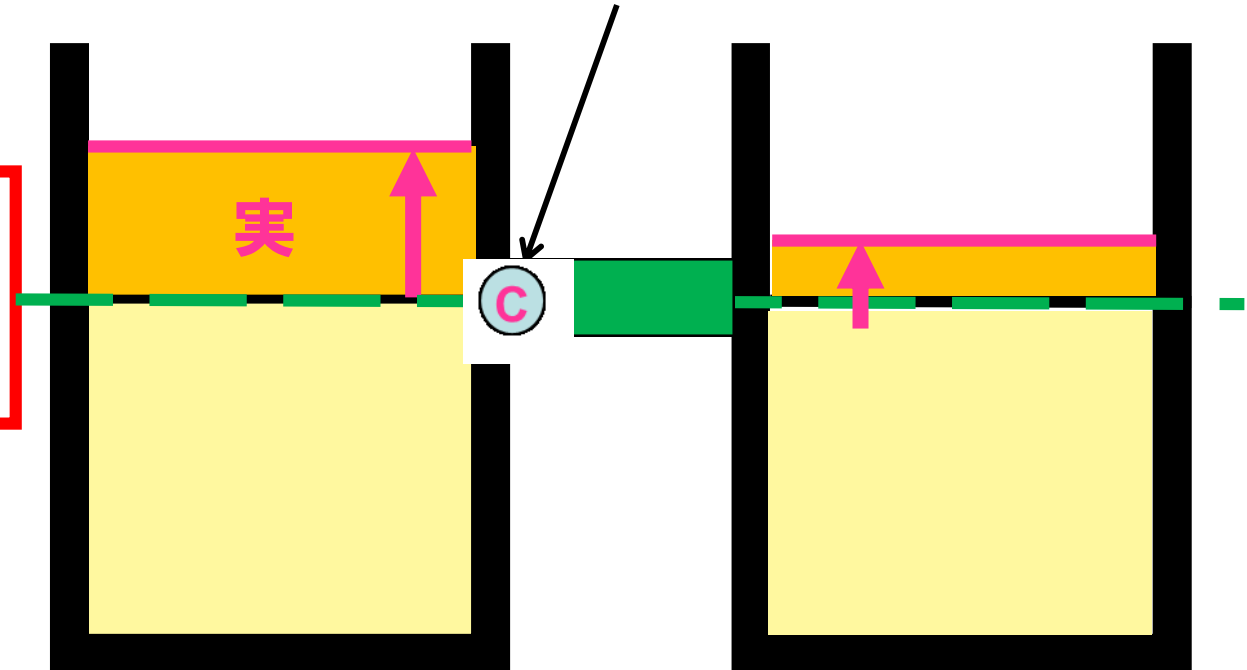
「実」と「正常」

陽 経

陰 経

実側の C-point (絡穴) を押しながら
補し続けたら、正常側の実が増加し

陽経及び陰経の
基準ライン
(正常)



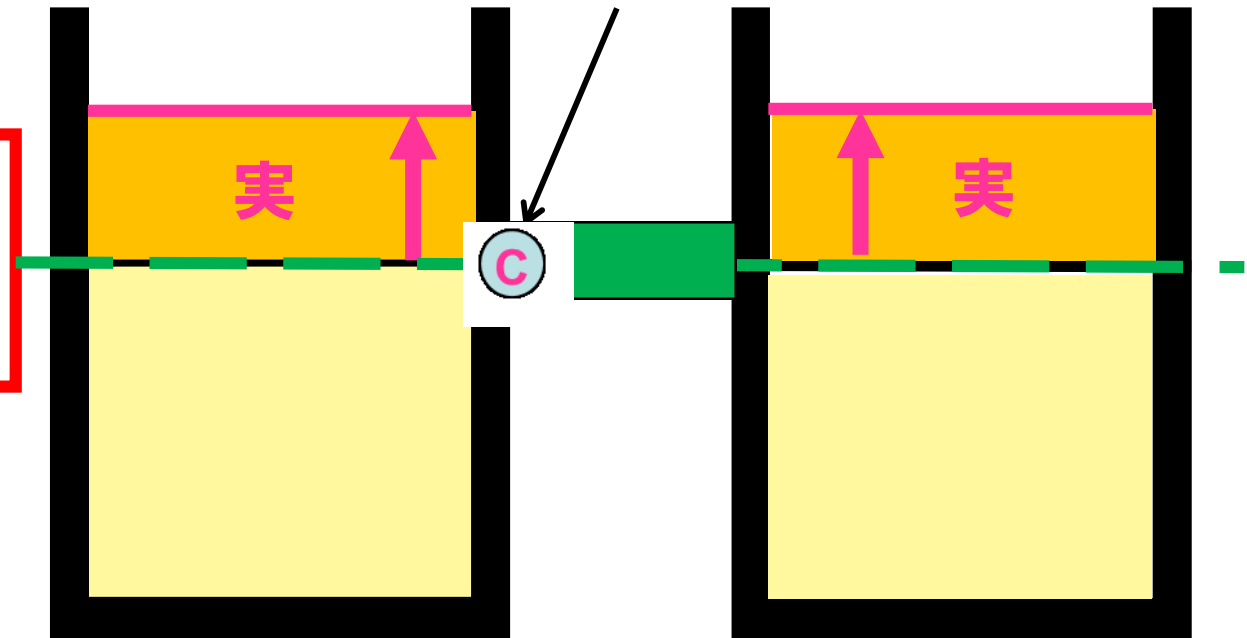
「実」と「正常」

陽 経

陰 経

更に補し続けると実側と同じレベルに達し、
その後は連動して増加する。

陽経及び陰経の
基準ライン
(正常)



「実」と「正常」

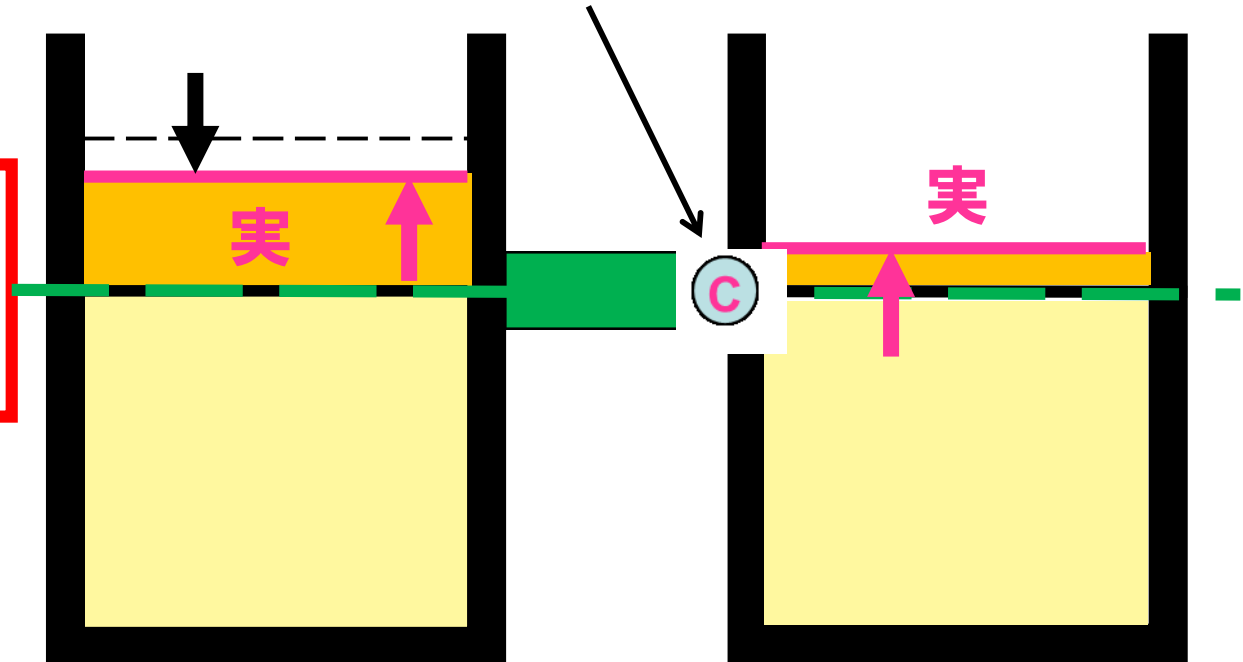
8 陰経の絡穴を押し陰経を補す

陽 経

陰 経

正常側の C-point (絡穴) を押しただけで
実が少し減少し、その分正常側が変化する

陽経及び陰経の
基準ライン
(正常)



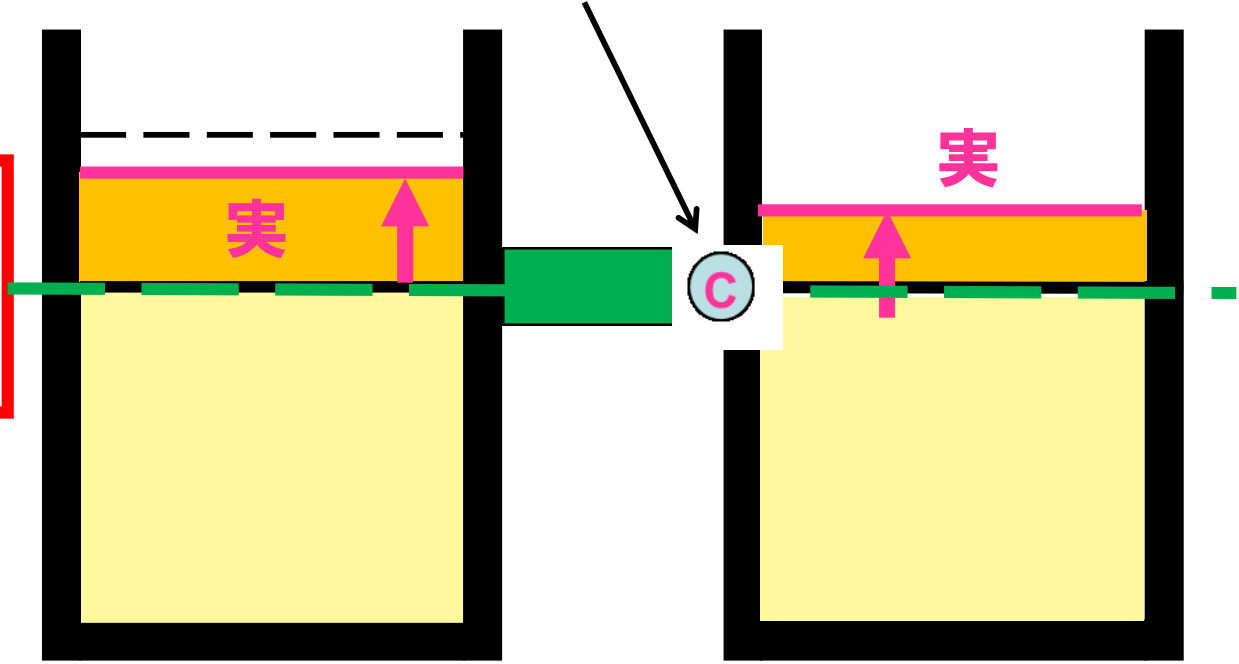
「実」と「正常」

陽 經
(陰經)

陰 經
(陽經)

正常側の C-point (絡穴) を押したまま補し続けると、正常側の実 は次第に増加し

陽經及び陰經の
基準ライン
(正常)



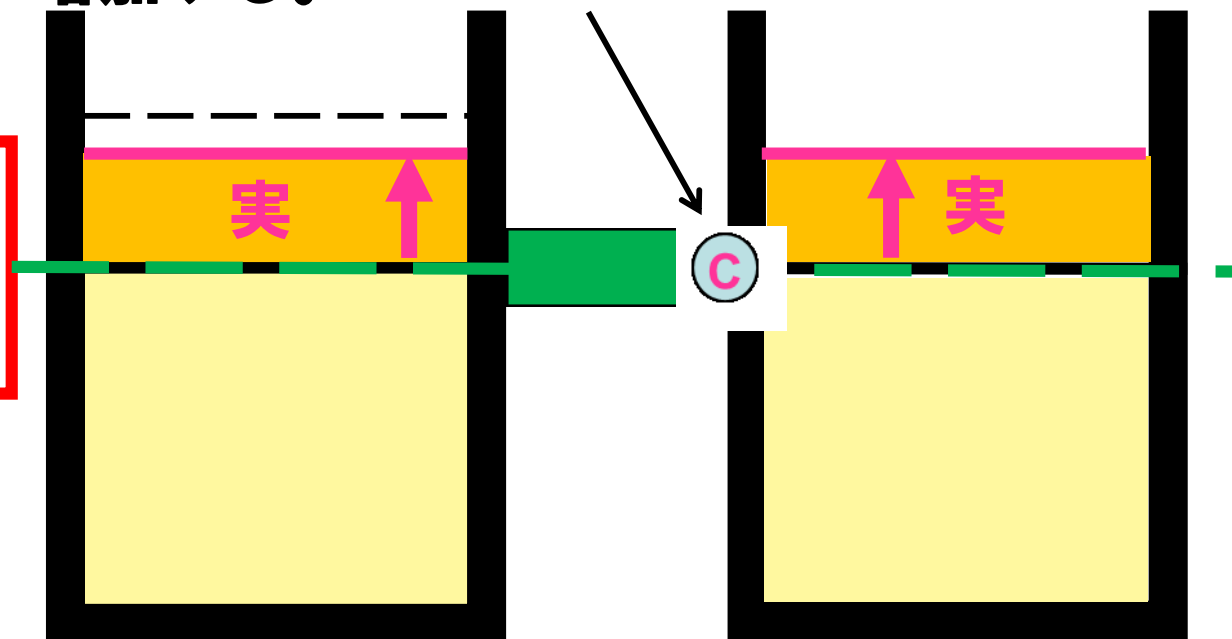
「実」と「正常」

陽 経

陰 経

正常側の C-point (絡穴) を押したまま
補し続けると、正常側の実^実は遂には実側
と同じレベルに達し、その後は連動して
増加する。

陽経及び陰経の
基準ライン
(正常)



「正常」と「虚」

1 陽経のみを瀉す

2 陰経のみを瀉す

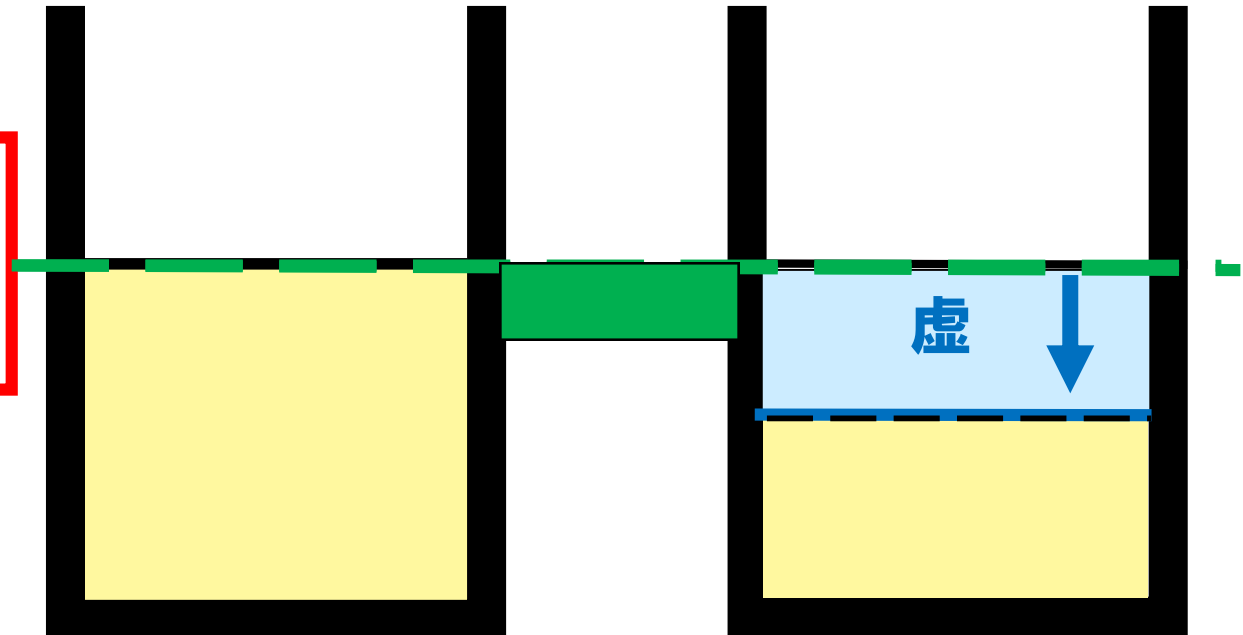
陽 経

陰 経

1 瀉しても変化なし

2 瀉しても変化なし

陽経及び陰経の
基準ライン
(正常)



「正常」と「虚」

3 陽経のみを補す

4 陰経のみを補す

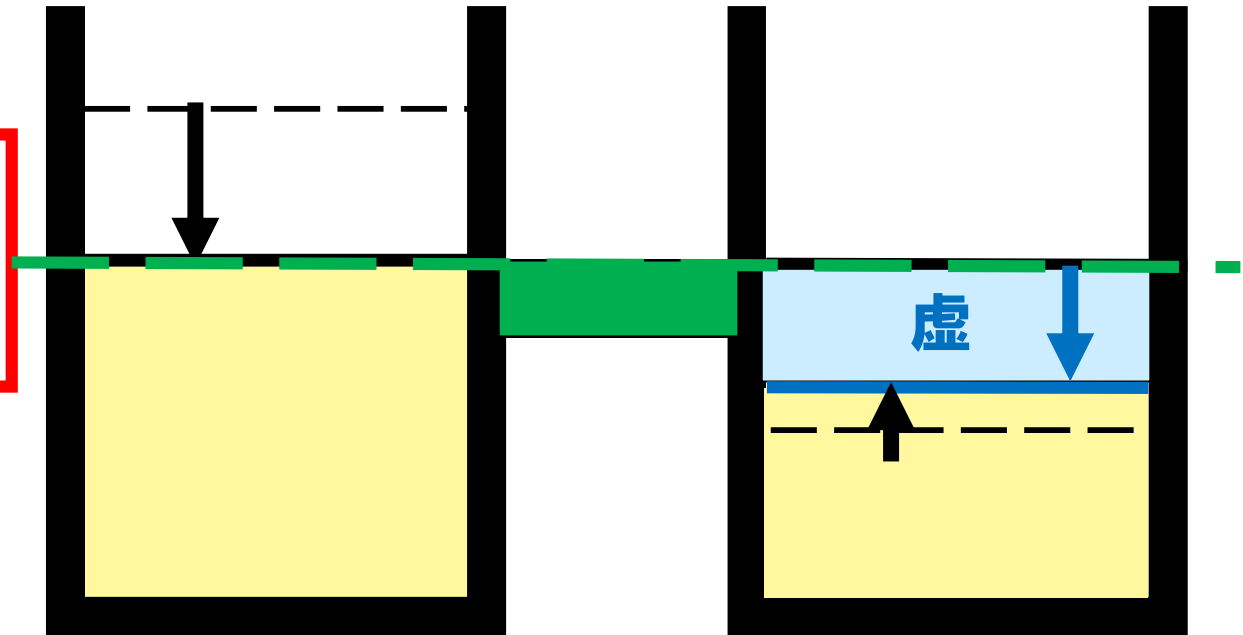
陽 経

陰 経

3 補しても変化なし

4 補したら僅かに改善
(虚・減少)

陽経及び陰経の
基準ライン
(正常)



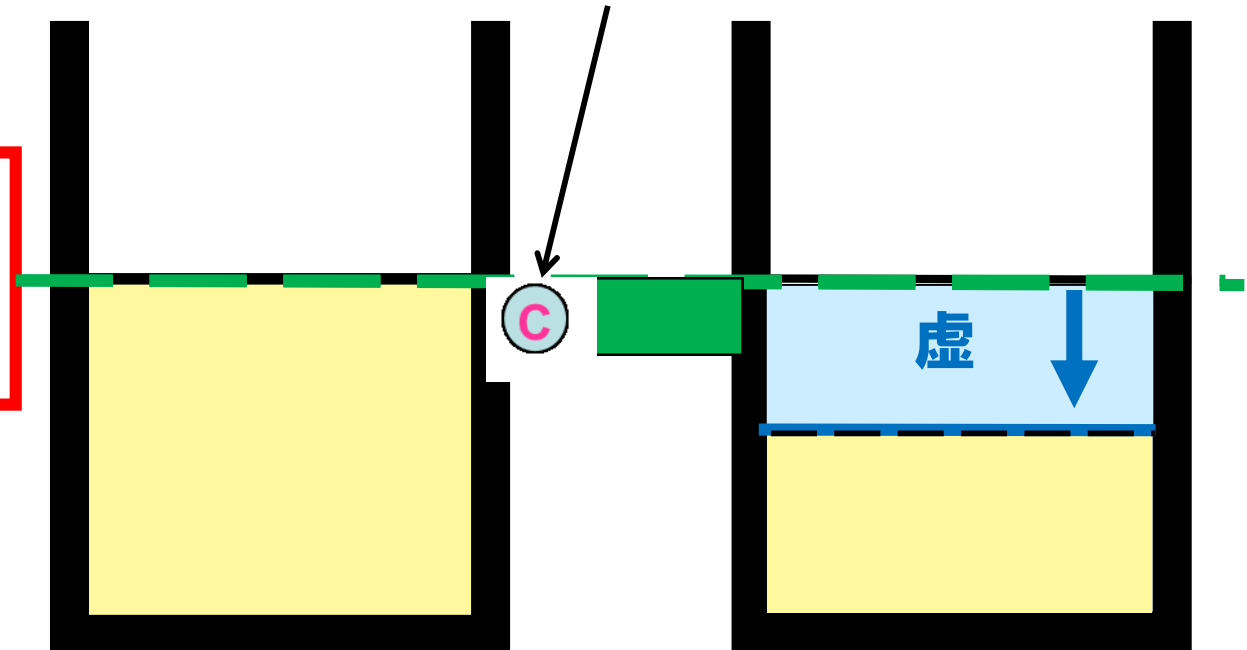
「正常」と「虚」

5 陽経の絡穴を押し陽経を瀉す

陽 経 陰 経

正常側の C-point (絡穴) を押しても変化なし
C-point を押しながら瀉しても変化なし

陽経及び陰経の
基準ライン
(正常)



「正常」と「虚」

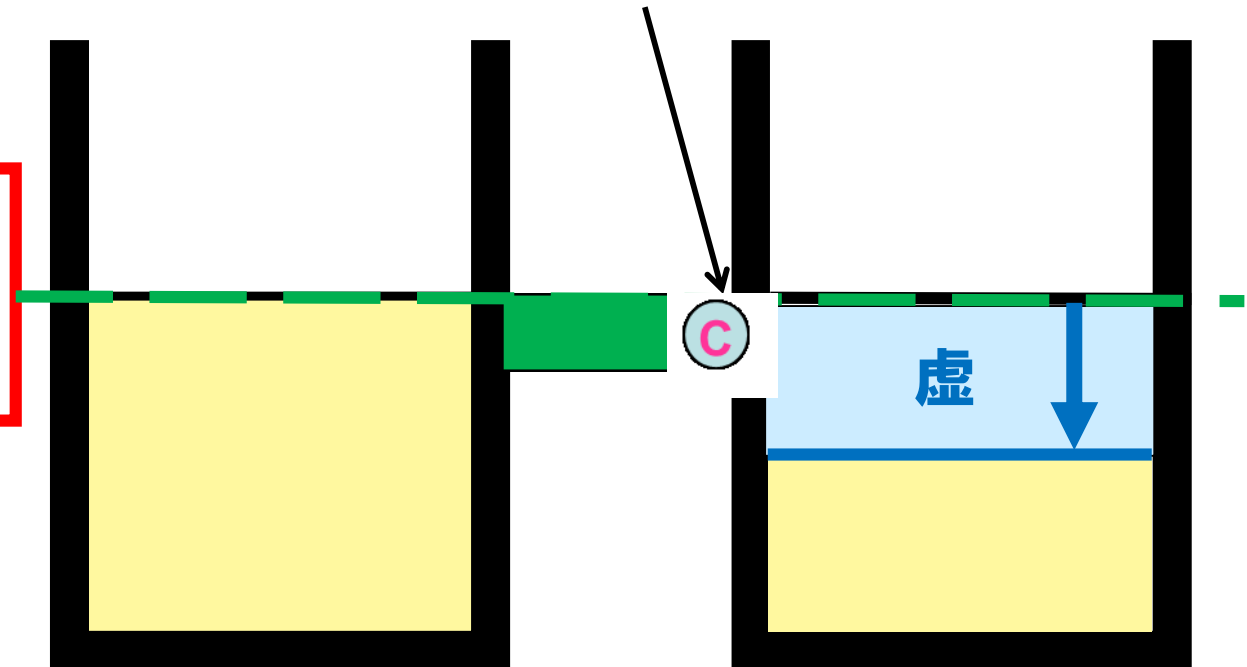
6 陰経の絡穴を押し陰経を瀉す

陽 経

陰 経

虚側のC-point（絡穴）を押しただけでは変化しないが、

陽経及び陰経の
基準ライン
(正常)



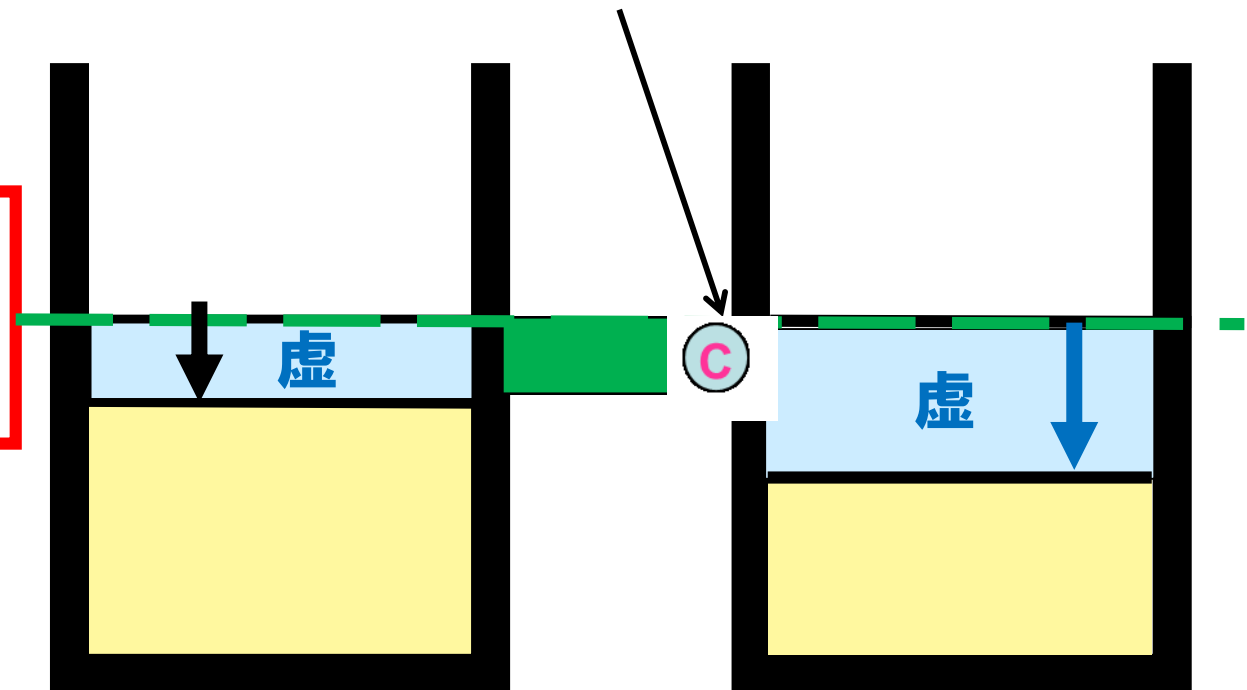
「正常」と「虚」

陽 経

陰 経

虚側のC-point（絡穴）を押しながら漉し続けると正常側が虚となり

陽経及び陰経の
基準ライン
(正常)



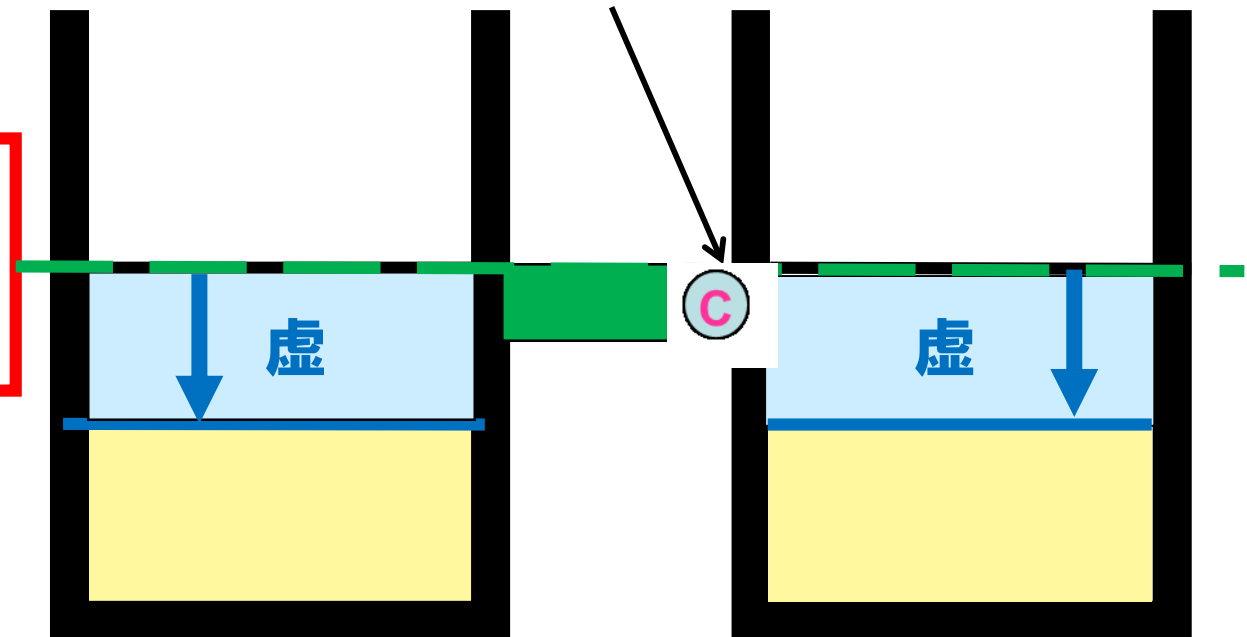
「正常」と「虚」

陽 経

陰 経

さらに瀉し続けると遂には虚側と同レベルに達して、その後は連動して虚が増加する。

陽経及び陰経の
基準ライン
(正常)



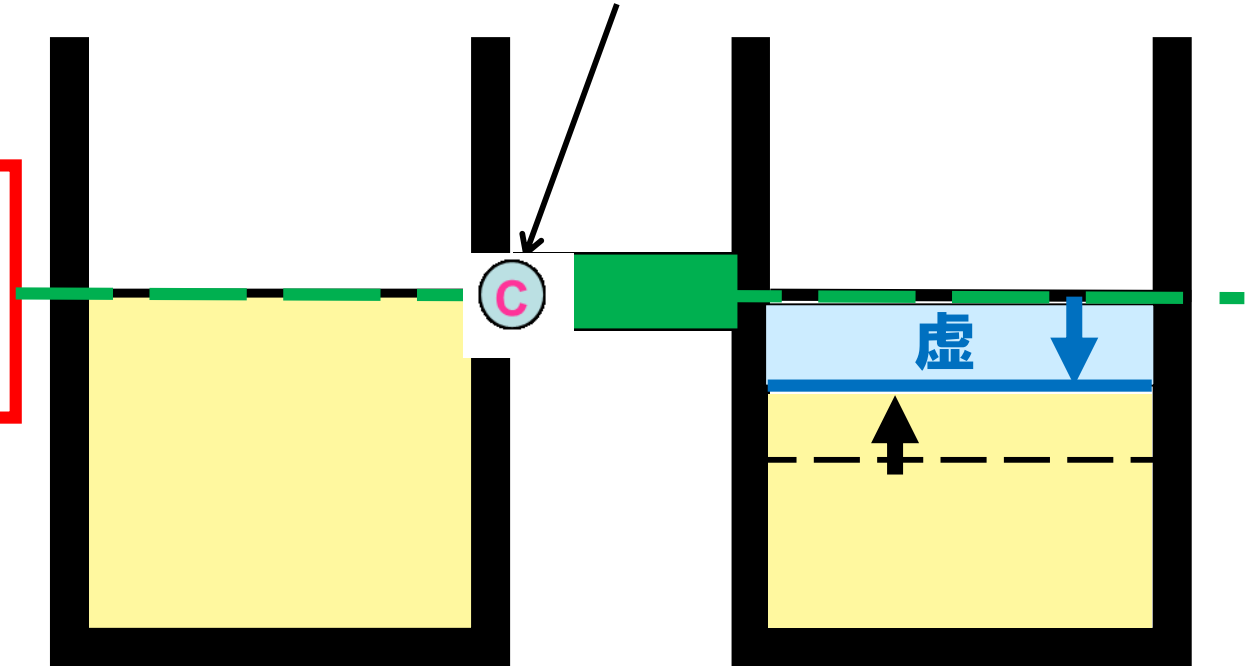
「正常」と「虚」

7 陽経の絡穴を押し陽経を補す

陽 経 陰 経

正常側のC-point（絡穴）を押ししても変化しないが、C-pointを押しながら補し続けると虚が次第に改善し、

陽経及び陰経の
基準ライン
(正常)



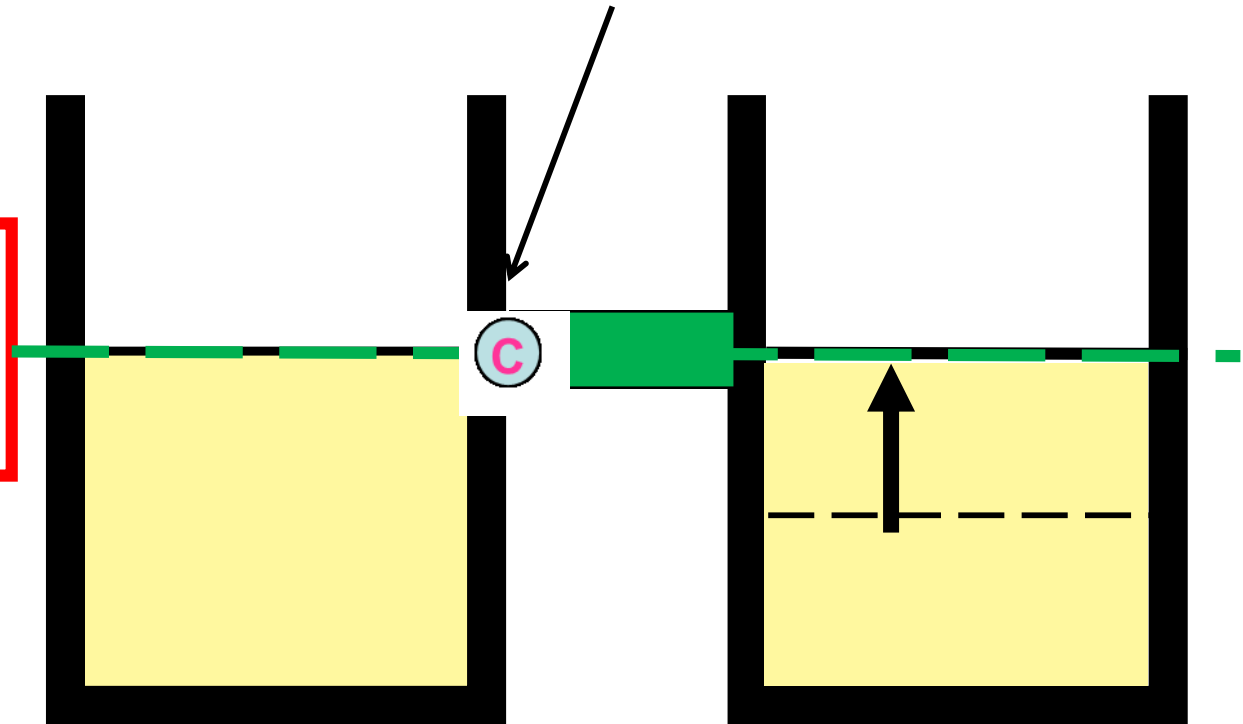
「正常」と「虚」

陽 經

陰 經

更に補し続けると遂には虚が消失し

陽經及び陰經の
基準ライン
(正常)



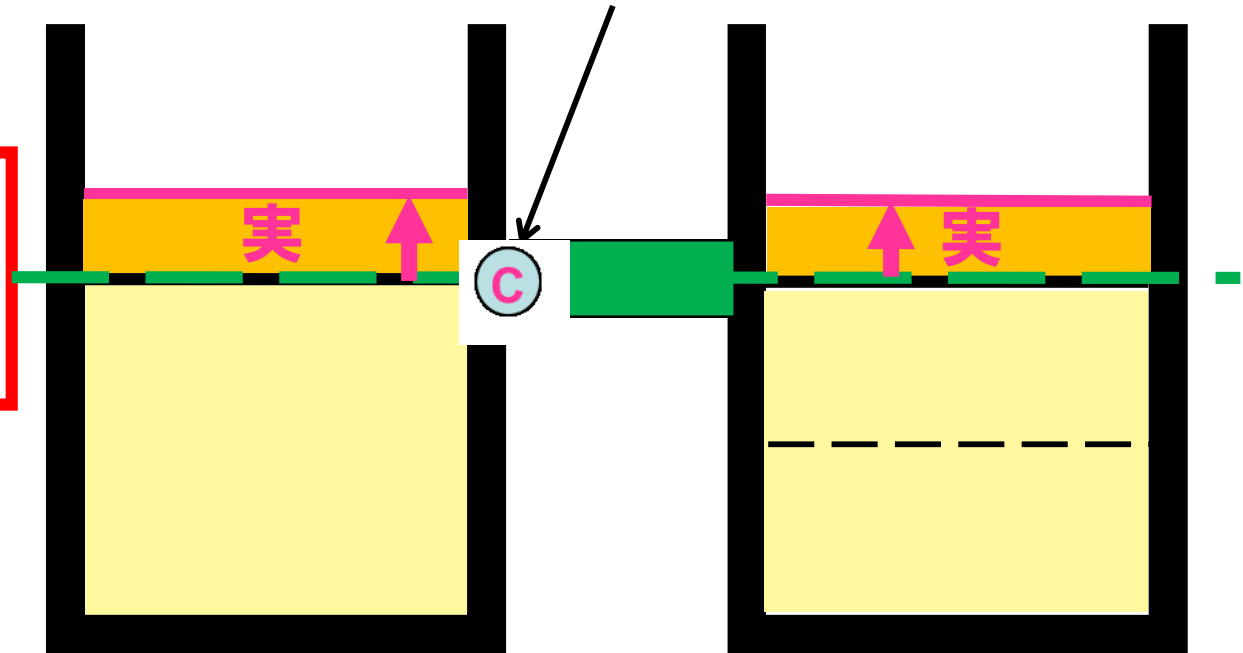
「正常」と「虚」

陽 經

陰 經

更に補し続けると正常と連動して実が増加していく

陽經及び陰經の
基準ライン
(正常)



「正常」と「虚」

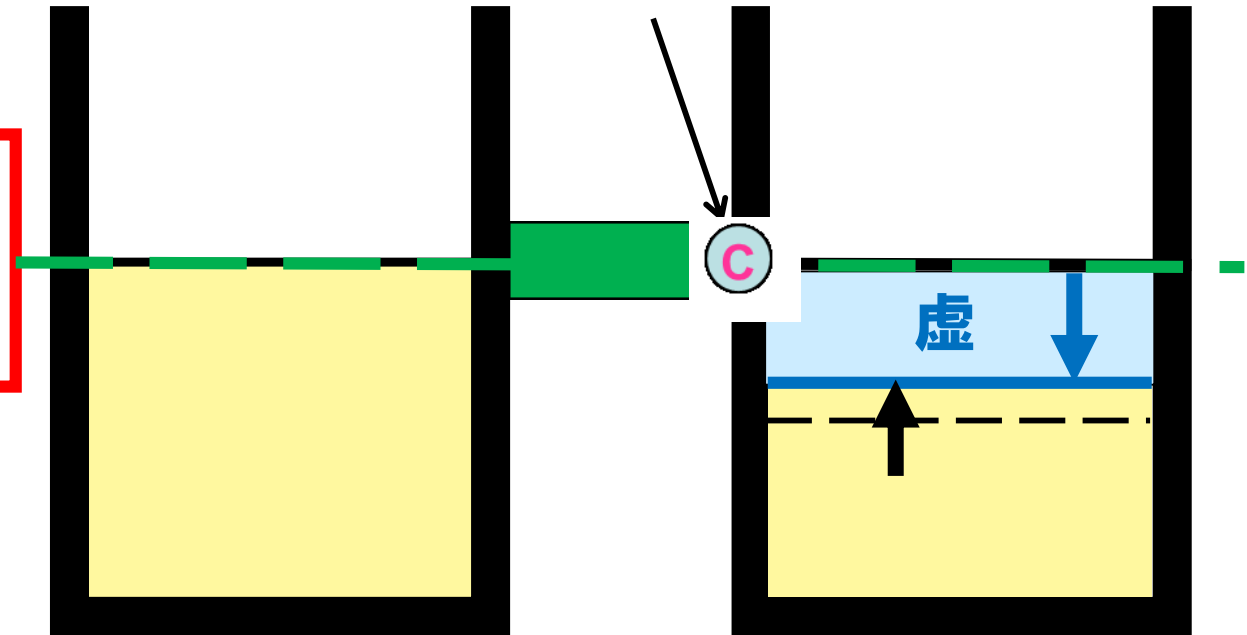
8 陰経の絡穴を押し陰経を補す

陽 経

陰 経

虚側のC-point（絡穴）を押しただけでは変化しないが、C-pointを押し続けたまま補し続けると僅かに虚は改善する。

陽経及び陰経の
基準ライン
(正常)



「実」と「虚」

1 陽経のみを瀉す

2 陰経のみを瀉す

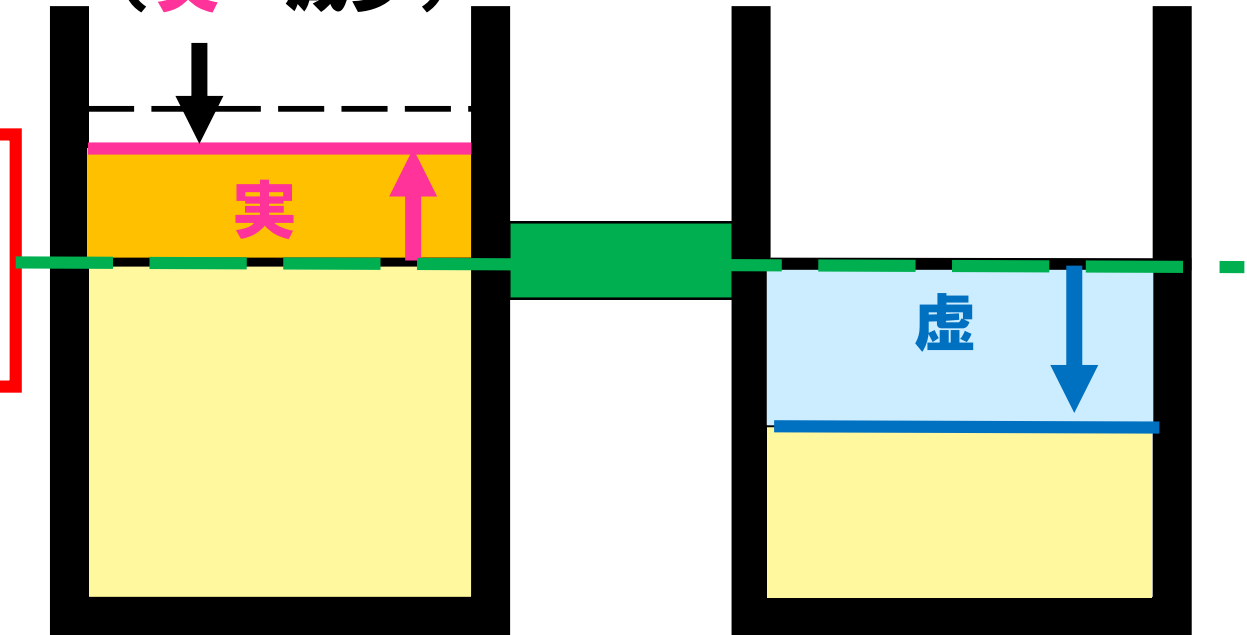
陽 経

陰 経

1 瀉したら僅かに改善
(実・減少)

2 瀉しても変化なし

陽経及び陰経の
基準ライン
(正常)



「実」と「虚」

3 陽経のみを補す

4 陰経のみを補す

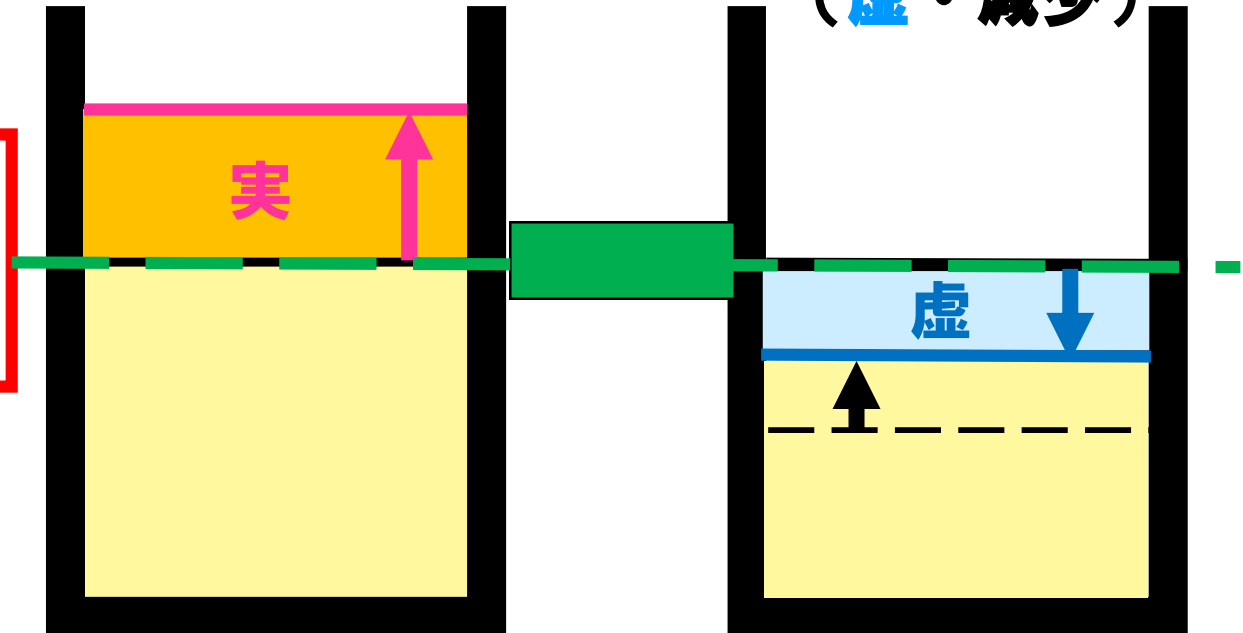
陽 経

陰 経

3 補しても変化なし

4 補したら僅かに改善
(虚・減少)

陽経及び陰経の
基準ライン
(正常)



「実」と「虚」

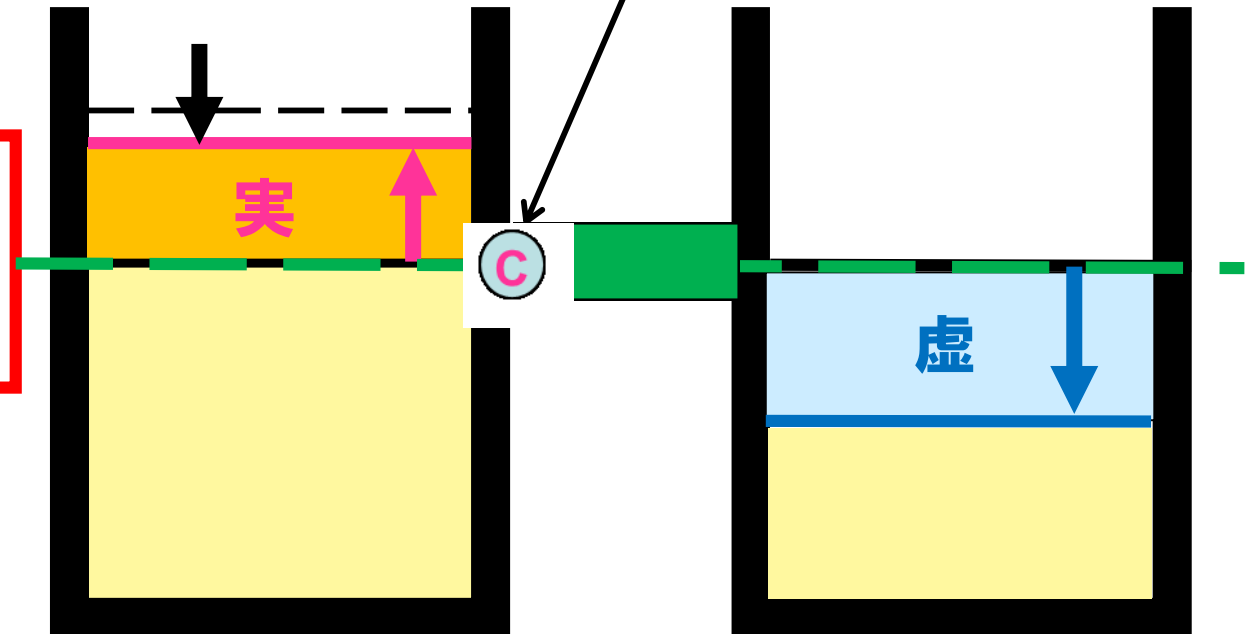
5 陽経の絡穴を押し陽経を瀉す

陽 経

陰 経

実側のC-point（絡穴）を押しただけでは変化はないが、C-pointを押しながら瀉したら僅かに改善（実・減少）する。それ以上の変化はない。

陽経及び陰経の
基準ライン
(正常)



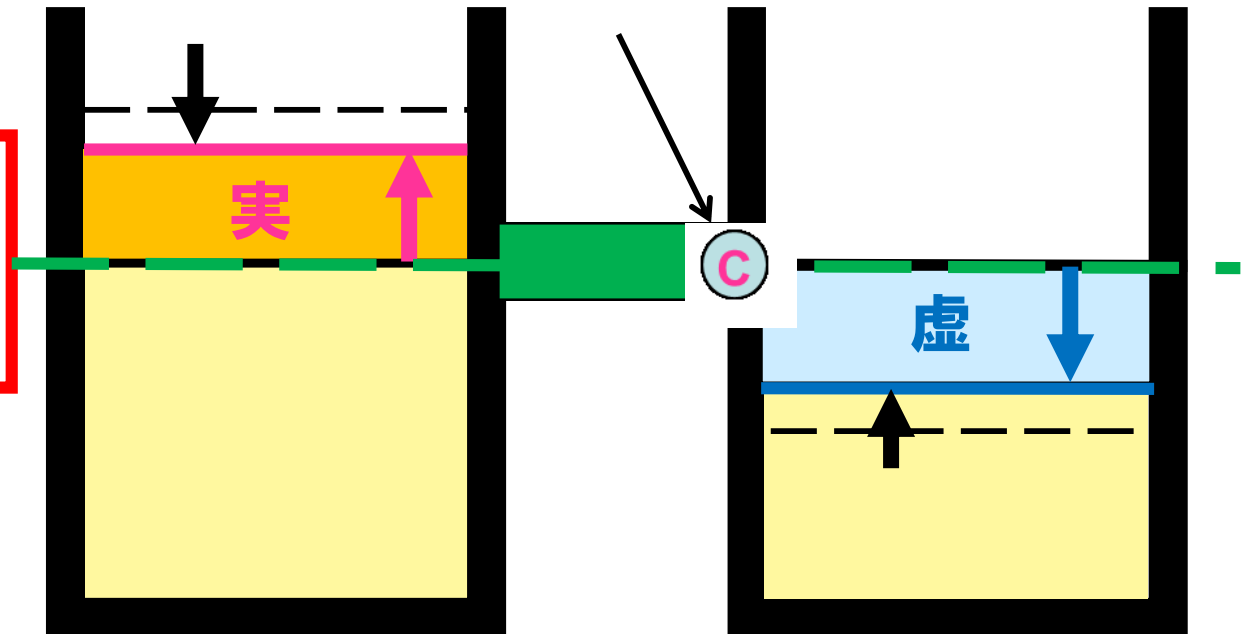
「実」と「虚」

6 陰経の絡穴を押し陰経を瀉す

陽 経 陰 経

虚側の C-point (絡穴) を押しただけで
実が減少し、その分、虚側が変化する

陽経及び陰経の
基準ライン
(正常)



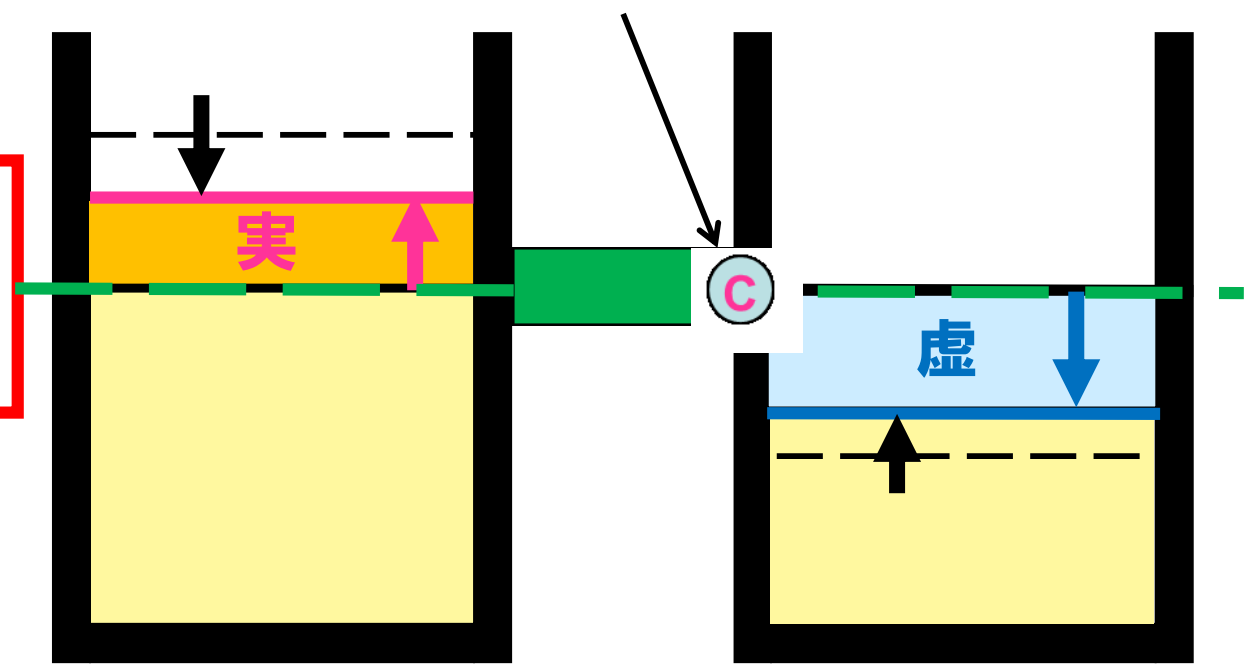
「実」と「虚」

陽 經

陰 經

虚側の C-point (絡穴) を押したまま、虚側を瀉したら更に実が減少していき、

陽經及び陰經の
基準ライン
(正常)



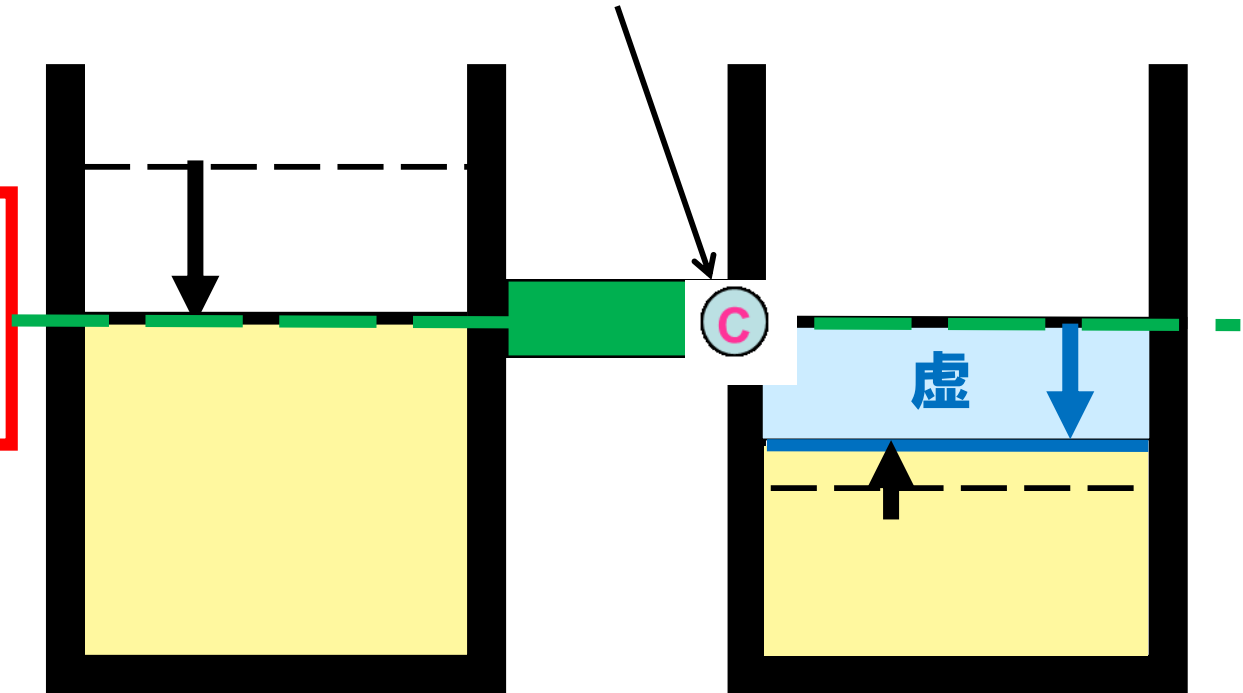
「実」と「虚」

陽 經

陰 經

更に瀉し続けると遂には実はなくなり、

陽經及び陰經の
基準ライン
(正常)



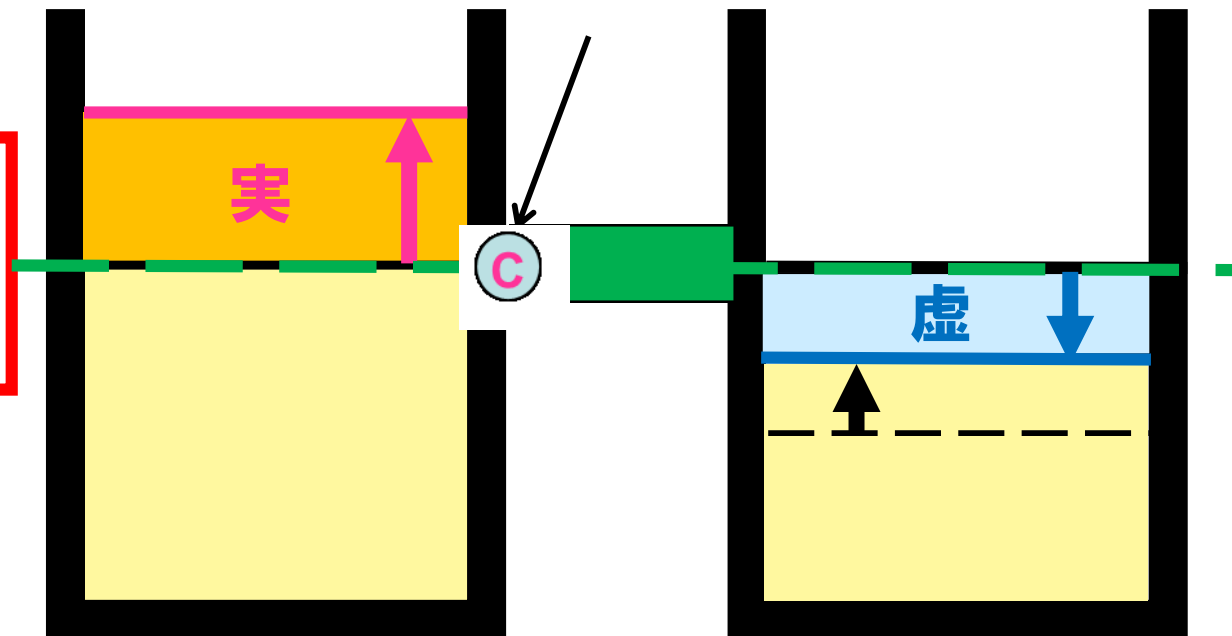
「実」と「虚」

7 陽経の絡穴を押し陽経を補す

陽 経 陰 経

実側のC-point（絡穴）を押しただけでは変化はないが、C-pointを押しながら補したら虚は改善し、

陽経及び陰経の
基準ライン
(正常)



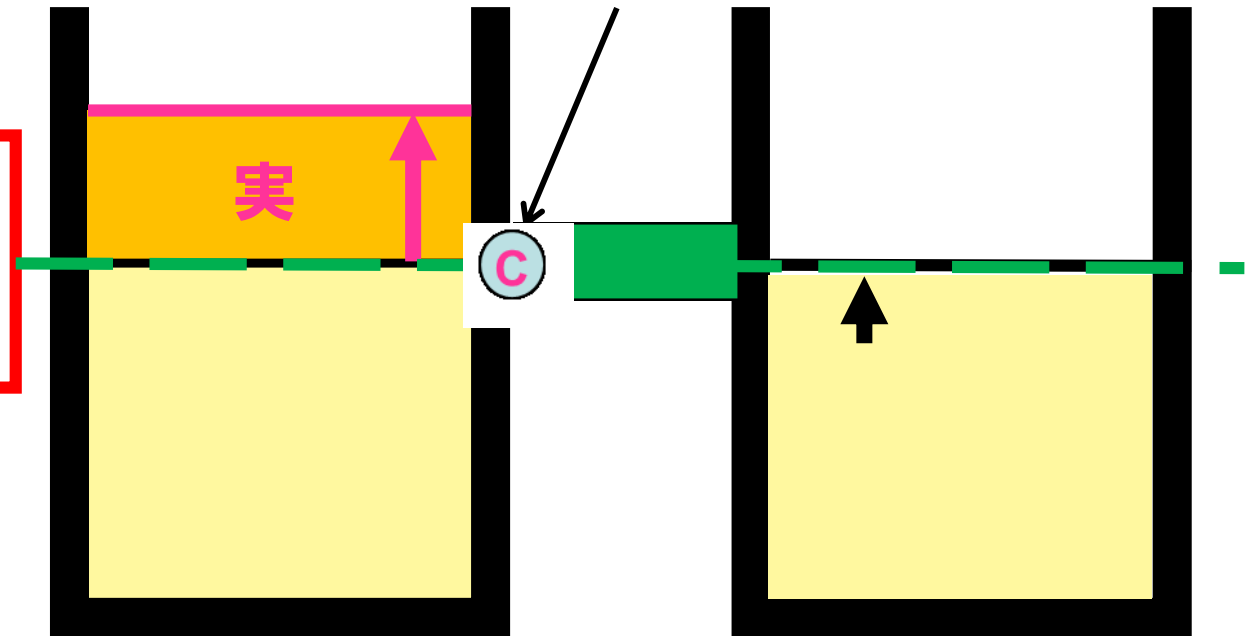
「実」と「虚」

陽 經

陰 經

更に補し続けたら遂には虚がなくなり

陽經及び陰經の
基準ライン
(正常)



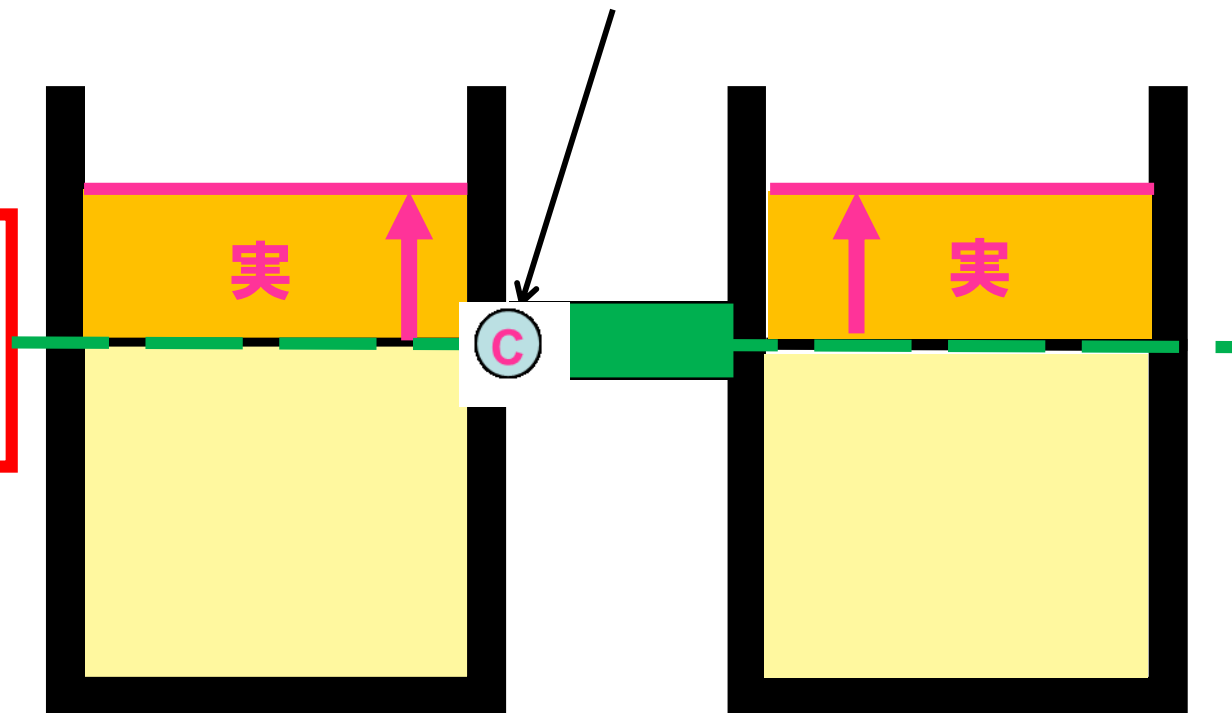
「実」と「虚」

陽 經

陰 經

そのまま補し続けたら、陽經と同じレベルに達し、その後は連動して増加する。

陽經及び陰經の
基準ライン
(正常)



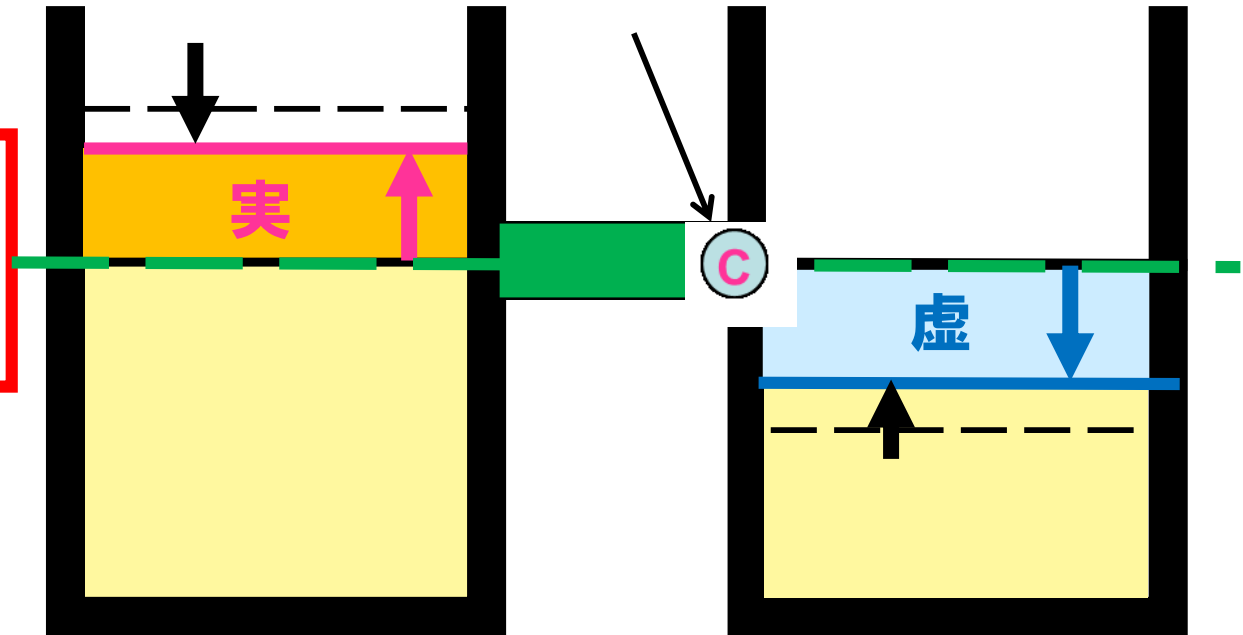
「実」と「虚」

8 陰経の絡穴を押し陰経を補す

陽 経 陰 経

虚側の C-point (絡穴) を押しただけで
実が少し減少し、その分虚側が変化する

陽経及び陰経の
基準ライン
(正常)



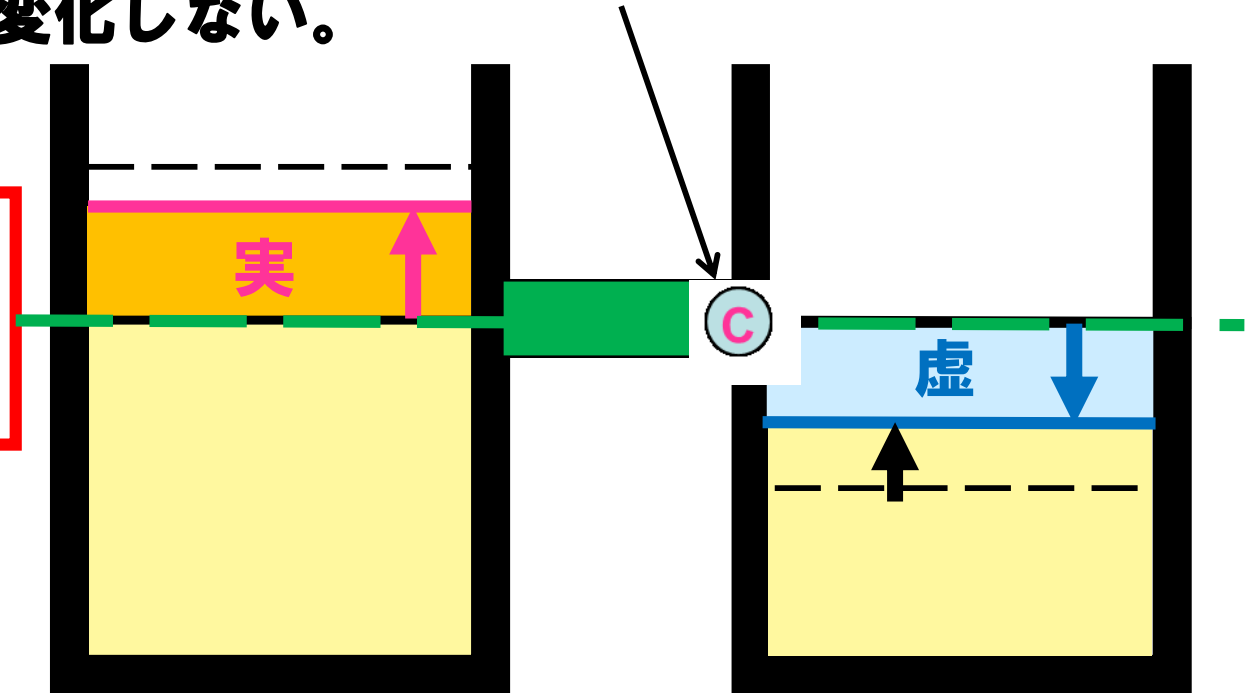
「実」と「虚」

陽 経

陰 経

虚側の C-point (絡穴) を押したまま補し続けると更に虚が少し改善するが、それ以上は変化しない。

陽経及び陰経の
基準ライン
(正常)

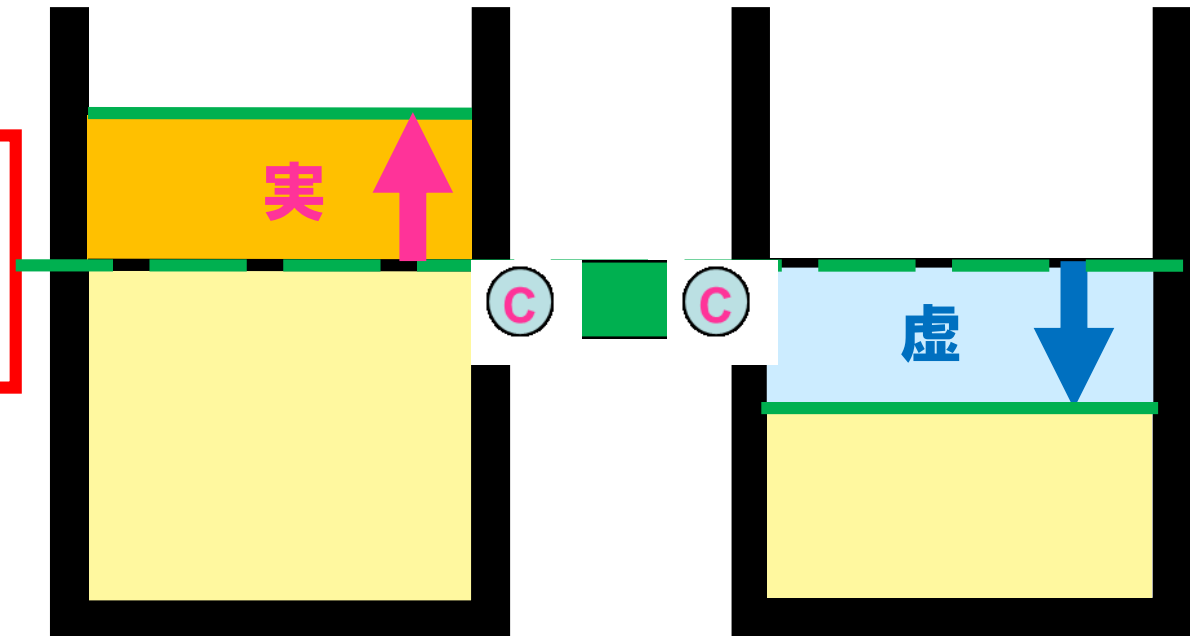


「実」と「虚」 まとめ

一方が「実」、一方が「虚」の場合の治療

- ① 虚側の C-point (絡穴) を押しながら瀉する
- ② 実側の C-point (絡穴) を押しながら補する

陽経及び陰経の
基準ライン
(正常)



問題1. 治療ライン選定ガイド 回答例

治療対象ライン	臓腑通治	表裏	同名	本経
例 rAyIII/a	rTy I / a (表裏) ↓ ITx I / 1:a ← rAx II / a ↑ rTx I / a (本経)	rTy II / a (臓腑通治) ↓ IAx III / a:a ← rTx II / a ↑ rAx III / a (本経)	rTy III / a (本経) ↓ rTy III / 0:a	rTy III / a (同名) ↓ rAy III / 0:a
rTy I / a	rAy II / a (表裏) ↓ IAx II / 2:a ← rTx I / a ↑ rAx II / a (本経)	rAy III / a (臓腑通治) ↓ ITx I / 1:a ← rAx II / a ↑ rTx I / a (本経)	rAy I / a (本経) ↓ rAy I / 0:a	rAy I / a (同名) ↓ ITy I / 0:a
rTx I / a	rAx III / a (表裏) ↓ rAy III / 3:a ← rTy III / a ↑ rAy III / a (本経)	rAx II / a (臓腑通治) ↓ ITy I / 3:a ← rAy I / a ↑ rTy I / a (本経)	rAx II / a (本経) ↓ IAx II / 0:a	rAx II / a (同名) ↓ ITx I / 0:a
rAx II / a	rTx I / a (表裏) ↓ ITy I / 3:a ← rAy I / a ↑ rTy I / a (本経)	rTx III / a (臓腑通治) ↓ rAy II / 2:a ← rTy II / a ↑ rAy II / a (本経)	rTx I / a (本経) ↓ ITx I / 0:a	rTx I / a (同名) ↓ IAx II / 0:a
最終的な治療式				

回答例1. 「rTy I / a を同名で」、「rTx I / a を臓腑通治で」、「rAx II / a を表裏で」接続する。

回答例2.

- ① まず「rTx I / a」を臓腑通治で接続する。(その結果、「rTx I / a」が正常となり、治療ラインとして使えるようになる。)
- ② 次に「rAx II / a」を表裏又は同名で接続する。(その結果、「rAx II / a」が正常となり、治療ラインとして使えるようになる。)
- ③ ①②の結果、「rTy I / a」に対しては「臓腑通治」「表裏」「同名」の全てのラインが使えるようになったので、いずれかのラインを使って接続すれば良い。(但し、①②③いずれの場合でも、「本経」の効果は弱いので、「臓腑通治」「表裏」「同名」を優先して使っている)

問題1. 治療ライン選定ガイド

治療対象ライン	臓腑通治	表裏	同名	本経
例 rAyIII/a	rTy I /a (表裏) ↓ ITx I /1:a ← (同名) ↑ rTx I /a (本経)	rTyII /a (臓腑通治) ↓ IAxIII /a:a ← (同名) ↑ rAxIII /a (本経)	rTyIII /a (本経) ↓ rTyIII /0:a	rTyIII /a (同名) ↓ rAyIII /0:a
rTy I /a	↓ (表裏) ← (同名) ↑ (本経)	↓ (臓腑通治) ← (同名) ↑ (本経)	↓ (本経)	↓ (同名)
rTx I /a	↓ (表裏) ← (同名) ↑ (本経)	↓ (臓腑通治) ← (同名) ↑ (本経)	↓ (本経)	↓ (同名)
rAx II /a	↓ (表裏) ← (同名) ↑ (本経)	↓ (臓腑通治) ← (同名) ↑ (本経)	↓ (本経)	↓ (同名)
	↓ (表裏) ← (同名) ↑ (本経)	↓ (臓腑通治) ← (同名) ↑ (本経)	↓ (本経)	↓ (同名)
最終的な治療式				

問題2. 治療ライン選定ガイド 回答例

治療対象ライン	臓腑通治	表裏	同名	本経
例 rAy III / a	rTy I / a (表裏) ↓ ITx I / 1:a ← (同名) rAx II / a ↑ rTx I / a (本経)	rTy II / a (臓腑通治) ↓ IAx III / a:a ← (同名) rTx II / a ↑ rAx III / a (本経)	rTy III / a (本経) ↓ rTy III / 0:a	rTy III / a (同名) ↓ rAy III / 0:a
ITx III / 3	IAx II / 3 (表裏) ↓ IAy II / 2:3 ← (同名) ITy II / 3 ↑ IAy II / 3 (本経)	IAx I / 3 (臓腑通治) ↓ ITy III / 3:3 ← (同名) IAY III / 3 ↑ ITy III / 3 (本経)	IAx I / 3 (本経) ↓ rAx I / 0:3	IAx I / 3 (同名) ↓ ITx III / 0:3
rAx I / 3	rTx III / 3 (表裏) ↓ rTy III / 3:3 ← (同名) rAy III / 3 ↑ rTy III / 3 (本経)	rTx II / 3 (臓腑通治) ↓ rAy I / 3:3 ← (同名) rTy I / 3 ↑ rAy I / 3 (本経)	rTx III / 3 (本経) ↓ rTx III / 0:3	rTx III / 3 (同名) ↓ IAx I / 0:3
rAy I / 3	rTy II / 3 (表裏) ↓ ITx II / 2:3 ← (同名) rAx III / 3 ↑ rTx II / 3 (本経)	rTy III / 3 (臓腑通治) ↓ IAx I / b:3 ← (同名) rTx III / 3 ↑ rAx I / 3 (本経)	rTy I / 3 (本経) ↓ ITy I / 0:3	rTy I / 3 (同名) ↓ rAy I / 0:3
最終的な治療式				

問題1. の回答例を参考にして各自考えて下さい。

問題2. 治療ライン選定ガイド

治療対象ライン	臓腑通治	表裏	同名	本経
例 rAyIII/a	rTy I /a (表裏) ↓ ITx I /1:a ← (同名) ← rAx II /a ↑ rTx I /a (本経)	rTy II /a (臓腑通治) ↓ IAx III /a:a ← (同名) ← rTx II /a ↑ rAx III /a (本経)	rTy III /a (本経) ↓ rTy III /0:a	rTy III /a (同名) ↓ rAy III /0:a
ITx III /3	↓ (表裏) ← (同名) ITy II /a ↑ (本経)	↓ (臓腑通治) ← (同名) I Ay III /3 ↑ (本経)	↓ (本経)	↓ (同名)
rAx I /3	↓ (表裏) ← (同名) ↑ (本経)	↓ (臓腑通治) ← (同名) ↑ (本経)	↓ (本経)	↓ (同名)
rAy I /3	↓ (表裏) ← (同名) ↑ (本経)	↓ (臓腑通治) ← (同名) ↑ (本経)	↓ (本経)	↓ (同名)
	↓ (表裏) ← (同名) ↑ (本経)	↓ (臓腑通治) ← (同名) ↑ (本経)	↓ (本経)	↓ (同名)
最終的な治療式				